

第10編 連絡・休憩等施設

1. 連絡・休憩等施設情報の構成	10-1
1-1 構成	10-1
1-2 作成概要	10-2
2. 連絡・休憩等施設情報の作成方法	10-4
2-1 作成単位	10-4
2-2 作成タイミング	10-4
2-3 作成者	10-5
2-4 作成内容	10-6
3. 連絡・休憩等施設情報の作成定義	10-8
3-1 【削除】基本資料情報	10-8
3-1-1 【削除】基本資料情報の作成	10-8
3-1-2 【削除】添付ファイルの命名規則	10-8
3-1-3 【削除】添付ファイルの作成規則	10-8
3-1-4 【削除】平面図	10-8
3-1-5 【削除】その他資料	10-8
3-2 工事情報	10-9
3-2-1 ICJCT 基本情報 1	10-9
3-2-2 【削除】ICJCT 基本情報 1 資料	10-10
3-2-3 ICJCT 基本情報 2	10-11
3-2-4 ICJCT ランプ幾何構造（高速側）	10-13
3-2-5 ICJCT ランプ幾何構造（一般道側）	10-15
3-2-6 【削除】ICJCT 施設面積	10-16
3-2-7 【削除】ICJCT 施設面積（内訳）	10-16
3-2-8 ICJCT 取付道路	10-17
3-2-9 【削除】ICJCT 建設・改良記録	10-18
3-2-10 【削除】ICJCT 建設・改良記録資料	10-18
3-2-11 SAPA 基本情報 1	10-19
3-2-12 【削除】SAPA 基本情報 1 資料	10-20
3-2-13 SAPA 基本情報 2	10-21
3-2-14 SAPA ランプ幾何構造	10-22
3-2-15 【削除】SAPA の施設規模	10-23
3-2-16 SAPA 施設面積	10-24
3-2-17 SAPA 施設面積（内訳）	10-25

3-2-18	【削除】SAPA 建設・改良記録	10-26
3-2-19	【削除】SAPA 建設・改良記録資料	10-26
3-2-20	BS 基本情報 1	10-27
3-2-21	【削除】BS 基本情報 1 資料	10-28
3-2-22	BS 基本情報 2	10-29
3-2-23	【削除】BS 諸元	10-30
3-2-24	【削除】BS 建設・改良記録	10-30
3-2-25	【削除】BS 建設・改良記録資料	10-30
3-2-26	CB 基本情報 1	10-31
3-2-27	【削除】CB 基本情報 1 資料	10-32
3-2-28	【削除】CB 基本情報 2	10-32
3-2-29	【削除】CB 建設・改良記録	10-32
3-2-30	【削除】CB 建設・改良記録資料	10-32
3-2-31	TB 基本情報 1	10-33
3-2-32	【削除】TB 基本情報 1 資料	10-34
3-2-33	【削除】TB 基本情報 2	10-34
3-2-34	【削除】TB 建設・改良記録	10-34
3-2-35	【削除】TB 建設・改良記録資料	10-34

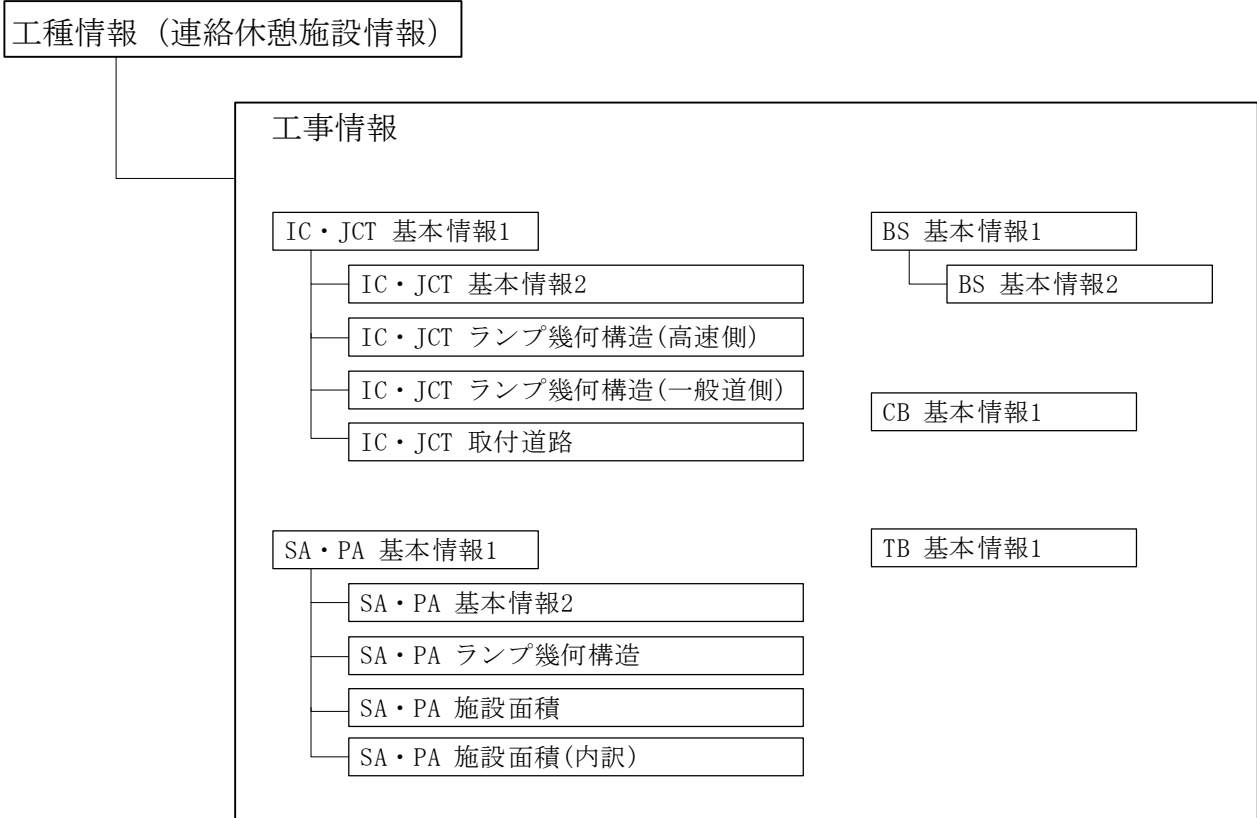
1. 連絡・休憩等施設情報の構成

1-1 構成

連絡・休憩等施設情報とは、連絡・休憩等施設工事の内容を取りまとめたしゅん功書類の1つであると共に、管理部門への引継ぎ資料とするものである。連絡・休憩等施設情報のデータ活用は、高速道路の管理・資産状況を把握する上での基礎データとなるものであり重要な情報である。

連絡・休憩等施設情報の構成は、工事記録収集システムでデータ入力（作成）を行う各種情報に分類されている「工事情報」から成る。

なお、工事記録収集システムへのデータ入力の際に参照した 平面図、詳細図等は、必要に応じて監督員に提出すること。



1-2 作成概要

情報項目としては、「ICJCT」「SAPA」「BS」「TB」の各施設毎に作成する。

「ICJCT 基本情報 1」「ICJCT 基本情報 2」「ICJCT ランプ幾何構造（高速側）」「ICJCT ランプ幾何構造（一般道側）」「ICJCT 取付道路」、

「SAPA 基本情報 1」「SAPA 基本情報 2」「SAPA ランプ幾何構造」「SAPA 施設面積」「SAPA 施設面積（内訳）」、

「BS 基本情報 1」「BS 基本情報 2」「CB 基本情報 1」、

「TB 基本情報 1」がある。

次章から、作成単位、作成タイミング、作成者、作成内容を説明する。

作成内容では、各項目でのデータ作成に際し記載しているが、「2-1. 作成単位」を踏まえデータ作成を実施すること。

データ作成区分表

情報項目	作成単位	作成内容	作成タイミング		作成者			
			建設時	補修時	会社	受注者		
						設計	舗装	改良
IC・JCT 基本情報 1	1 施設毎	道路番号、管理 KP、建設 STA 等を示すもの	○	○	△	○	○	○
IC・JCT 基本情報 2	1 施設毎	設置年月、型式、契約番号等を示すもの	○	○	△	○	○	○
IC・JCT ランプ幾何構造（高速側）	1 施設毎	ランプ、設置補修年月、規格等を示すもの	○	○	—	△	○	○
IC・JCT ランプ幾何構造（一般道側）	1 施設毎	ランプ、設置補修年月、規格等を示すもの	○	○	—	△	○	○
IC・JCT 取付道路	1 施設毎	番号、連結位置、道路種別等を示すもの	○	○	—	△	○	○
SA・PA 基本情報 1	1 施設毎	道路番号、管理 KP、建設 STA 等を示すもの	○	○	○	○	○	○
SA・PA 基本情報 2	1 施設毎	設置年月、SA・PA 形式、契約番号等を示すもの	○	○	△	○	○	○
SA・PA ランプ幾何構造	1 施設毎	ランプ・上下線区分、ランプ・ルート区分、ランプ・流入流出区分等を示すもの	○	○	—	△	○	○
SA・PA 施設面積	1 施設毎	設置補修年月、施設面積合計を示すもの	○	○	—	△	○	○

情報項目	作成単位	作成内容	作成タイミング		作成者			
			建設時	補修時	会社	受注者		
						設計	舗装	改良
SA・PA 施設面積 (内訳)	1 施設毎	設置補修年月、施設区分、 施設面積を示すもの	○	○	—	△	○	○
BS 基本情報 1	1 施設毎	道路番号、管理 KP、建設 STA 等を示すもの	○	○	○	○	○	○
BS 基本情報 2	1 施設毎	設置年月、BS 形式、契約 番号等を示すもの	○	○	△	○	○	○
CB 基本情報 1	1 施設毎	道路番号、管理 KP、建設 STA 等を示すもの	○	○	○	○	○	○
TB 基本情報 1	1 施設毎	道路番号、管理 KP、建設 STA 等を示すもの	○	○	○	○	○	○

※ 記号の凡例 ○：データ作成 △：一部作成 —：作成無

2. 連絡・休憩等施設情報の作成方法

2-1 作成単位

対象とする連絡・休憩等施設は、会社が管理する施設とする。

作成単位としては、1施設毎とする。対象とする連絡・休憩等施設は、本線等に存在する IC・JCT・SA・PA・TB・BS の全てであり、それぞれを1施設として記入する。

2-2 作成タイミング

連絡・休憩等施設を作成するタイミングは、「建設時」「補修時(供用後管理段階)」の2つに大別される。

(1) 建設時

建設時でのデータ作成は、設計段階でデータを作成し、しゅん功検査までに完成させ提出する。完成データは、舗装工事に資料として引継がれる。舗装工事においては、工事の進捗に合わせ適宜データの修正・更新・追加を実施して、しゅん功検査までに提出することとする。

(2) 補修時

該当する連絡・休憩等施設のうち工事により変更された工事情報を入力する。

なお、直接工事により変更されないが、ほかの原因により変更されたデータについても併せて修正するものとする。

2-3 作成者

建設時におけるデータ作成者は、舗装工事完成時に工事受注者が作成する。

補修時(形状を伴わない場合も含む)においては、舗装工事受注者がデータ作成する。ただし、工事受注者では作成できない情報(例えば、行政区間の変更など)については監督員が作成することとする。

(1) 建設時

作成者	作成内容
監督員	業務内容とデータ内容・件数の確認をする。
設計受注者	連絡・休憩等施設の設計段階で作成できるすべてのデータを作成する。
舗装工事受注者	当該舗装工事に関するすべてのデータを設計受注者から引継いだものに対して作成する。(修正・更新・追加含む)

(2) 補修時

作成者	作成内容
監督員	業務内容とデータ内容・件数の確認をする。
舗装工事受注者	当該舗装工事に関するすべてのデータを作成する。(修正・更新・追加含む)
改良工事受注者	当該改良工事に関するすべてのデータを作成する。(修正・更新・追加含む)

2-4 作成内容

(1) 【削除】

(2) 工事情報

工事記録収集システムに入力する主なデータ項目は、以下のものがある。

情報名	主な項目
ICJCT 基本情報 1	道路名、管理・代表 KP、建設・代表 STA、上下線区分、ルート区分、完成暫定区分、IC・JCT 名称、建設・支社局、建設・工事事務所、供用年月日
ICJCT 基本情報 2	設置年月、形式、契約番号
ICJCT ランプ幾何構造（高速側）	ランプ区分、設置補修年月、規格区分、ランプ規格、車線数、設計速度、規制速度、最小曲線半径、最急横断勾配、最急縦断勾配（上り・下り）、延長
ICJCT ランプ幾何構造（一般道側）	ランプ区分、設置補修年月、規格区分、ランプ規格、車線数、設計速度、規制速度、最小曲線半径、最急横断勾配、最急縦断勾配（上り・下り）、延長
ICJCT 取付道路	番号、連結位置、道路種別、道路規格、設計規格、車線数、設計速度、規制速度、上下線分離、連結施設名称、道路管理者名
SAPA 基本情報 1	道路名、管理・代表 KP、建設・代表 STA、上下線区分、ルート区分、完成暫定区分、IC（自）、IC（至）、SA・PA 名称、建設・支社局、建設・工事事務所、供用年月日
SAPA 基本情報 2	設置年月、SA・PA 形式、契約番号、改良の有無
SAPA ランプ幾何構造	ランプ・上下線区分、ランプ・ルート区分、ランプ・流入流出区分、設置補修年月、車線数、設計速度、規制速度、最小曲線半径、最急横断勾配、最急縦断勾配（上り・下り）、延長
SAPA 施設面積	設置補修年月、施設面積合計
SAPA 施設面積（内訳）	設置補修年月、施設区分、施設面積
BS 基本情報 1	道路名、管理・代表 KP、建設・代表 STA、上下線区分、ルート区分、完成暫定区分、IC（自）、IC（至）、BS 名称、建設・支社局、建設・工事事務所、供用年月日
BS 基本情報 2	設置年月、BS 形式、契約番号
CB 基本情報 1	道路名、管理・代表 KP、建設・代表 STA、上下線区分、ルート区分、完成暫定区分、IC（自）、IC（至）、CB 名称、建設・支社局、建設・工事事務所、供用年月日
TB 基本情報 1	道路名、管理・代表 KP、建設・代表 STA、上下線区分、ルート区分、完成暫定区分、IC（自）、IC（至）、TB 名称、建設・支社局、建設・工事事務所、供用年月日

ただし、工事情報の内容確認するために下表の資料について、必要に応じて監督員に提出すること。

情報名	主な項目
平面図	連絡・休憩等施設の状況を示すもの。
その他資料	当該施設を将来管理する上で必要なもの。

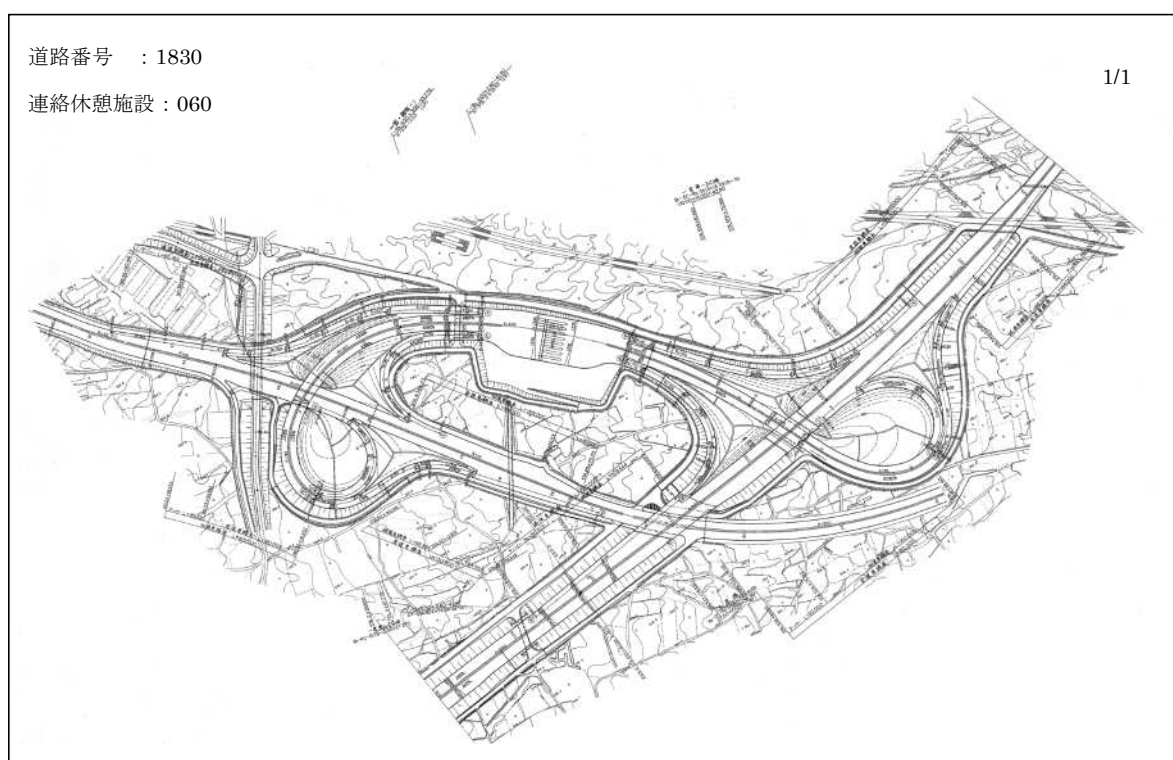
(3) 平面図

(a) 平面図の作成方法

(ア) 図面は、A3 の縮小版とする。

(イ) 各図面に、道路番号、起点 IC 番号及び連絡・休憩等施設を記入する。

図面の右上に、各施設番号毎の枚数を「通し番号／全体枚数」で記入する。



(4) その他資料

(a) 将来連絡・休憩等施設を管理する上で、必要と思われる資料を監督員に提出する。

(b) 各連絡・休憩等施設番号毎の資料に、道路番号、起点 IC 番号及び連絡・休憩等施設番号を記入する。各連絡・休憩等施設毎の資料の右上に、「通し番号／全体枚数」を記入する。

第10編 連絡・休憩等施設

3. 連絡・休憩等施設情報の作成定義

3-1 【削除】基本資料情報

3-1-1 【削除】基本資料情報の作成

3-1-2 【削除】添付ファイルの命名規則

3-1-3 【削除】添付ファイルの作成規則

3-1-4 【削除】平面図

3-1-5 【削除】その他資料

3-2 工事情報

設計業務や工事で実施した連絡・休憩等施設に関するデータを工事記録収集システムに入力するものである。

3-2-1 ICJCT 基本情報 1

当該施設（IC 若しくは JCT）の所在地に関するデータを入力するものである。

(1) 支社局

当該 IC・JCT を管理する支社局名をコードから選択して入力する。

建設時で管理する支社局名が未定の場合は、建設工事を担当する支社局名を入力する。

(2) 事務所

当該 IC・JCT を管理する管理事務所名をコードから選択して入力する。

建設時で管理事務所名が未定な場合は、工事事務所名を入力する。

(3) 道路

当該 IC・JCT が存在する道路の道路名をコードから選択して入力する。

(4) ICJCT

施設登録番号（施設が属する起点側 IC 番号）をコードから選択し入力する。

(5) 建設・代表 STA

建設時の測点は、STA を用いるものとするが、KP がわかる場合は、管理_KP 及び管理_NO についても作成する。加えて、当該路線の KP 換算表を入手し監督員に提出すること。代表測点は、下記の基準に準じるものとする。

『「高速自動車国道の延長決定基準について」（昭和 48 年 12 月 24 日）計計調第 26 号計画部長通達」高速自動車国道等の供用延長の決定基準 2. インターチェンジ等の代表 KP』に準ずる。

(6) 管理・代表 KP

補修時の測点は、KP を用いるものとする。

代表測点は、下記の基準に準じるものとする。

『「高速自動車国道の延長決定基準について」（昭和 48 年 12 月 24 日）計計調第 26 号計画部長通達』高速自動車国道等の供用延長の決定基準 2. インターチェンジ等の代表 KP』に準ずる。

(7) 上下線区分

当該 IC・JCT が設置されている本線での現在の上下線を示す区分をコードから選択して入力する。

第10編 連絡・休憩等施設

(8) ルート区分

当該 IC・JCT が設置されている本線での現在のルート区分をコードから選択して入力する。

(9) 完成暫定区分

当該 IC・JCT が設置されている路線(若しくは施設)の現在の状況を完成暫定区分をコードから選択し入力する。

(10) 建設・支社局

当該 IC・JCT を建設した支社局をコードから選択し入力する。

(11) 建設・工事事務所

当該 IC・JCT を建設した工事事務所をコードから選択し入力する。

(12) 供用年月日

当該 IC・JCT が実際に使用開始となる年月日を入力する。

3-2-2 【削除】 ICJCT 基本情報 1 資料

3-2-3 ICJCT 基本情報 2

当該 IC・JCT の形式や設計交通量に関するデータを入力するものである。

(1) 【削除】

(2) 【削除】

(3) 【削除】

(4) 【削除】

(5) 【削除】

(6) 【削除】

(7) 【削除】

(8) 設置年月

当該ランプの設置工事が実施され、工事が完了した年月を西暦で入力する。

(9) 型式

当該 IC・JCT の現況での施設形状 (Y 型・トランペット型 等) をコードから選択して入力する。

(10) 契約番号

当該 IC・JCT の設計業務の契約番号を入力する。

(11) 【削除】

(12) 【削除】

(13) 【削除】

(14) 【削除】

(15) 【削除】

(16) 【削除】

第 10 編 連絡・休憩等施設

(17) 【削除】

(18) 【削除】

3-2-4 ICJCT ランプ幾何構造（高速側）

当該 IC・JCT の規格等に関するデータを入力するものである。IC ランプのデータ入力については、は本線～料金所の区間を対象とする。料金所の外側については「IC・JCT ランプ幾何構造（一般道側）」で実施する。

(1) 【削除】

(2) 【削除】

(3) 【削除】

(4) 【削除】

(5) 【削除】

(6) 【削除】

(7) 【削除】

(8) ランプ区分

当該ランプのランプ名(A, B, C, D……)を区分し入力する。(添え字付きランプは支社局独自に決めること)

(9) 設置補修年月

当該ランプの設置・補修工事が実施され、工事が完了した年月を入力する。

(10) 規格区分

当該ランプの区分（1級、2級、3級）をコードから選択して入力する。

(11) ランプ規格

当該ランプの規格（A、B、C）をコードから選択して入力する。

(12) 車線数

当該ランプの車線数を入力する。

(13) 設計速度

当該ランプの設計速度（km/h）を入力する。

(14) 規制速度

当該ランプの法定速度（km/h）を入力する。

第 10 編 連絡・休憩等施設

(15) 最小曲線半径

当該ランプの最小曲線半径 (m) を入力する。

(16) 最急横断勾配

当該ランプの最急横断勾配 (%) を入力する。

(17) 最急縦断勾配上り

当該ランプの最急縦断勾配 (%) を入力する。

(18) 最急縦断勾配下り

当該ランプの最急縦断勾配 (%) を入力する。

(19) 【削除】

(20) 延長

トールゲート中心からノーズ縁石先端までの距離 (m) を入力する。

3-2-5 ICJCT ランプ幾何構造（一般道側）

当該 IC・JCT の規格等に関するデータを入力するものである。IC ランプのデータ入力については、料金所の外側（料金所～一般道の取付部まで）の区間を対象とする。本線～料金所の間は「ICJCT ランプ幾何構造（高速側）」で実施する。

(1) 【削除】

(2) 【削除】

(3) 【削除】

(4) 【削除】

(5) 【削除】

(6) 【削除】

(7) 【削除】

(8) ランプ区分

当該ランプのランプ名(A, B, C, D……)を区分し入力する。(添え字付きランプは支社局独自に決めること)

(9) 設置補修年月

当該ランプの設置・補修工事が実施され工事が完了した年月を入力する。

(10) 規格区分

当該ランプの区分（1級、2級、3級）をコードから選択して入力する。

(11) ランプ規格

当該ランプの規格（A、B、C）をコードから選択して入力する。

(12) 車線数

当該ランプの車線数を入力する。

(13) 設計速度

当該ランプの設計速度（km/h）を入力する。

(14) 規制速度

当該ランプの法定速度（km/h）を入力する。

第10編 連絡・休憩等施設

(15) 最小曲線半径

当該ランプの最小曲線半径 (m) を入力する。

(16) 最急横断勾配

当該ランプの最急横断勾配 (%) を入力する。

(17) 最急縦断勾配上り

当該ランプの最急縦断勾配 (%) を入力する。

(18) 最急縦断勾配下り

当該ランプの最急縦断勾配 (%) を入力する。

(19) 【削除】

(20) 延長

トールゲート中心からノーズ縁石先端までの距離(T字接続は接続道路の境界線まで) (m) を入力する。

(21) 【削除】

3-2-6 【削除】 ICJCT 施設面積

3-2-7 【削除】 ICJCT 施設面積 (内訳)

3-2-8 ICJCT 取付道路

IC・JCT と接続する一般道等に関するデータを入力するものである。

(1) 【削除】

(2) 【削除】

(3) 【削除】

(4) 【削除】

(5) 【削除】

(6) 【削除】

(7) 【削除】

(8) 番号

IC・JCT のランプが直結する取付道路、接続先となる路線に、ユニーク(重複しない)となる番号を 1 桁で付与する。(連番)

番号の付与順については、接続部より近いものより降順とする。

(9) 連結位置(地域)

当該ランプが直結する取付道路の地域名をコードから選択して入力する。

(10) 道路種別

当該ランプと接続する取付道路の道路種別(国道、一般道等)をコードから選択して入力する。

(11) 道路規格

当該ランプと接続する取付道路の道路規格(第 1 種、第 2 種等)をコードから選択して入力する。

(12) 設計規格

当該ランプと接続する取付道路の設計規格(A、B、C)をコードから選択して入力する。

(13) 車線数

当該ランプと接続する取付道路の車線数を入力する。

第10編 連絡・休憩等施設

(14) 設計速度

当該ランプと接続する取付道路の設計速度 (km/h) を入力する。

(15) 規制速度

当該ランプと接続する取付道路の法定速度 (km/h) を入力する。

(16) 上下線分離

当該ランプと接続する取付道路の上下線の分離・非分離をコードから選択して入力する。

(17) 連結施設名称 (道路名)

当該ランプが直結する取付道路の名称を入力する。(国道 ○号 等)

(18) 道路管理者名

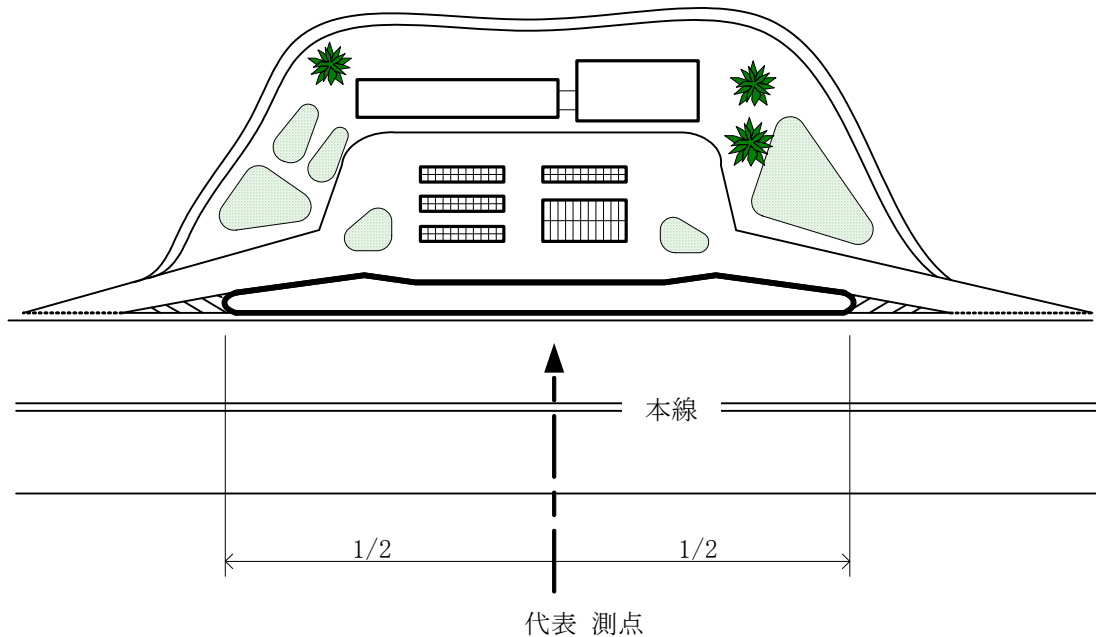
当該ランプが直結する取付道路の道路管理者名を入力する。

3-2-9 【削除】 ICJCT 建設・改良記録

3-2-10 【削除】 ICJCT 建設・改良記録資料

3-2-11 SAPA 基本情報 1

当該 SA・PA の所在地に関するデータを入力するものである。所在地については、各施設の代表 STA・KP を入力するものとする。



(1) 支社局

当該 SA・PA を管理する支社局名をコードから選択して入力する。

建設時で管理する支社局名が未定の場合は、建設工事を担当する支社局名を入力する。

(2) 事務所

当該 SA・PA を管理する管理事務所名をコードから選択して入力する。

建設時で管理事務所名が未定な場合は、工事事務所名を入力する。

(3) 道路

当該 SA・PA の存在する道路の道路番号をコードから選択し入力する。

(4) SAPA

当該 SA・PA の名称をコードから選択し入力する。

(5) 建設・代表 STA

建設時の測点は、STA を用いるものとするが、KP がわかる場合は、管理_KP についても作成する。加えて、当該路線の KP 換算表を入手し監督員に提出すること。

(6) 管理・代表 KP

補修時の測点は、KP を用いるものとする。

第 10 編 連絡・休憩等施設

- (7) 上下線区分
当該 SA・PA が設置されている路線の現在の上下線区分をコードから選択して入力する。
- (8) ルート区分
当該 SA・PA が設置されている本線での現在のルート区分をコードから選択して入力する。
- (9) 完成暫定区分
当該 SA・PA が設置されている現在の完成暫定区分をコードから選択し入力する。
- (10) IC（自）
当該 SA・PA と隣接する起点側で直近の IC の名称をコードから選択して入力する。
- (11) IC（至）
当該 SA・PA と隣接する終点側で直近の IC の名称をコードから選択して入力する。
- (12) 建設・支社局
当該 SA・PA を建設した支社局名をコードから選択し入力する。
- (13) 工事事務所
当該 SA・PA を建設した工事事務所名をコードから選択し入力する。
- (14) 供用年月日
当該 SA・PA が実際に使用開始となる年月日を入力する。

3-2-12 【削除】 SAPA 基本情報 1 資料

3-2-13 SAPA 基本情報 2

SA・PA の形式や設計 等に関するデータを入力するものである。

(1) 【削除】

(2) 【削除】

(3) 【削除】

(4) 【削除】

(5) 【削除】

(6) 【削除】

(7) 【削除】

(8) 設置年月

当該 SA・PA の設置工事が実施され、工事が完了した年月を西暦で入力する。

(9) SAPA 型式

当該 SA・PA の型式をコードから選択して入力する。

(10) 契約番号

当該 SA・PA 設置・改良工事の契約番号を入力する。

(11) 【削除】

(12) 【削除】

(13) 【削除】

(14) 【削除】

(15) 【削除】

(16) 改良の有無

今後の改良予定の有無をコードから選択して入力する。

3-2-14 SAPA ランプ幾何構造

SA・PA のランプに関する幾何構造等のデータを入力するものである。

(1) 【削除】

(2) 【削除】

(3) 【削除】

(4) 【削除】

(5) 【削除】

(6) 【削除】

(7) 【削除】

(8) ランプ・上下線区分

当該 SA・PA のランプが本線の上下線どちらに接続しているかをコードから選択して入力する。

(9) ランプ・ルート区分

当該 SA・PA のランプが本線のルートに接続しているかをコードから選択して入力する。

(10) ランプ・流入流出区分

当該 SA・PA のランプが本線から流出か流入に当たるかをコードから選択して入力する。

(11) 設置補修年月

当該ランプの設置・補修工事が実施され工事が完了した西暦で年月を入力する。

(12) 車線数

当該 SA・PA ランプの車線数を入力する。

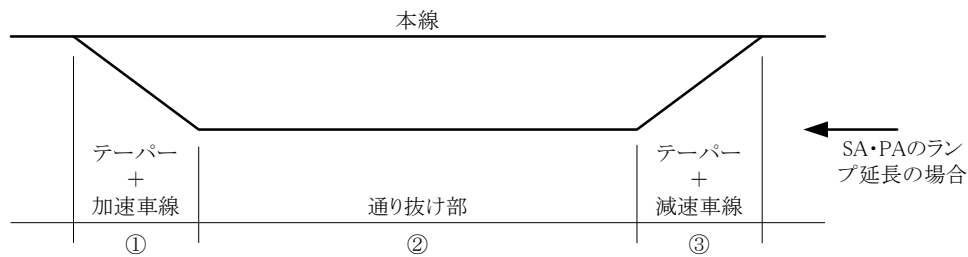
(13) 設計速度

当該 SA・PA ランプの設計速度 (km/h) を入力する。

(14) 規制速度

当該 SA・PA ランプの法定速度 (km/h) を入力する。

- (15) 最小曲線半径
 当該 SA・PA ランプの最小曲線半径 (m) を入力する。
- (16) 最急横断勾配
 当該 SA・PA ランプの最急横断勾配 (%) を入力する。
- (17) 最急縦断勾配上り
 当該 SA・PA ランプの最急縦断勾配 (%) を入力する。
- (18) 最急縦断勾配下り
 当該 SA・PA ランプの最急縦断勾配 (%) を入力する。
- (19) 【削除】
- (20) 延長
 当該 SA・PA ランプの延長 (テーパー端+通り抜け部) (m) を入力する。



- ・流入延長とは、①+②×1/2の値とする。
- ・流出延長とは、③+②×1/2の値とする。

3-2-15 【削除】 SAPA の施設規模

第10編 連絡・休憩等施設

3-2-16 SAPA 施設面積

当該 SA・PA に設置された施設の総面積を入力するものである。総面積については、「SAPA の施設面積（内訳）」の面積を合計したものをデータ入力する。

(1) 【削除】

(2) 【削除】

(3) 【削除】

(4) 【削除】

(5) 【削除】

(6) 【削除】

(7) 【削除】

(8) 設置補修年月

当該 SA・PA の設置・補修工事が実施されたか完了した年月を入力する。

(9) 施設面積合計

「3-2-17. SAPA の施設面積（内訳）(10) 施設面積」の面積（㎡）を合計したものをデータ入力する。

3-2-17 SAPA 施設面積（内訳）

当該 ICJCT に設置された施設区分毎に、施設面積をデータ入力するものである。

(1) 【削除】

(2) 【削除】

(3) 【削除】

(4) 【削除】

(5) 【削除】

(6) 【削除】

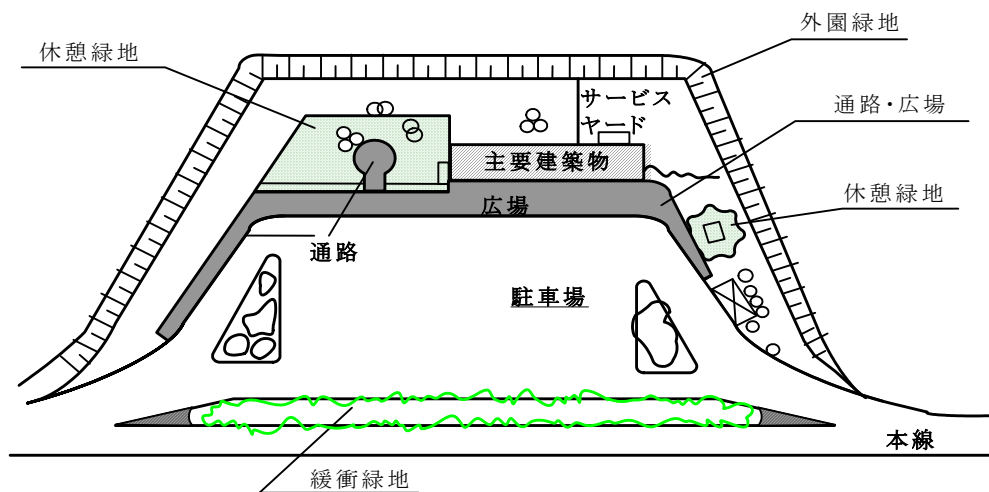
(7) 設置補修年月

当該 SA・PA の設置・補修工事が実施されたか完了した年月を入力する。

(8) 【削除】

(9) 施設区分

当該 SA・PA の部位（ランプ・駐車場・通路広場等）をコードから選択して入力する。



(10) 施設面積

「前項 (9) 施設区分」で示した施設の面積 (m²) を入力する。

(a) 駐車場

駐車場面積は、SA・PAの舗装部分のうちマーキングで駐車ますに表示した部分の総面積 (m²) をいう。

(b) 通路広場

通路・広場面積は、駐車場と建築施設、園地との間に存在するもので性格の異なる施設間を人が移動するためのつなぎ場の面積 (m²) をいう。

(c) 外周緑地

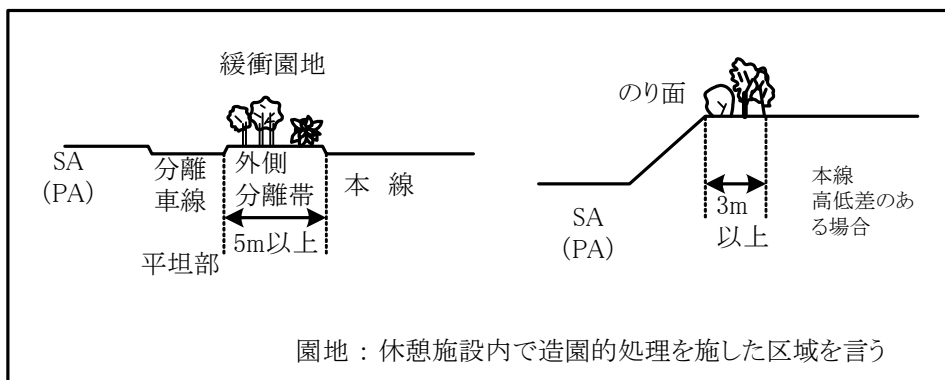
外周緑地面積は、休憩施設の外周部にあつて風景との調和連絡を図るための園地、景観保護のために確保した敷地、のり面、及び水面などを含む面積 (m²) をいう。しかし、構造上生じたのり面は含まない。

(d) のり面

のり面積は、道路構造上(SAPA設置上)生じた斜面部の平面投影面積 (m²) をいう。
(造園上造園した斜面は除く。)

(e) 緩衝園地

緩衝園地面積は、各種施設の配置上、及び交通処理上生じた部分で、各種施設の相互間の有機的連絡調和を図るために園地化された区域の面積 (m²) をいう。



3-2-18 【削除】 SAPA 建設・改良記録

3-2-19 【削除】 SAPA 建設・改良記録資料

3-2-20 BS 基本情報 1

バスストップの所在地をに関するデータを入力するものである。所在地については、各施設の代表 STA・KP を入力するものとする。

(1) 支社局

当該バスストップを管理する支社局名をコードから選択して入力する。

建設時で管理する支社局名が未定の場合は、建設工事を担当する支社局名を入力する。

(2) 事務所

当該バスストップを管理する管理事務所名をコードから選択して入力する。

建設時で管理事務所名が未定な場合は、工事事務所名を入力する。

(3) 道路

当該バスストップの存在する道路の道路番号をコードから選択して入力する。

(4) BS

当該バスストップ名をコードから選択して入力する。

(5) 建設・代表 STA

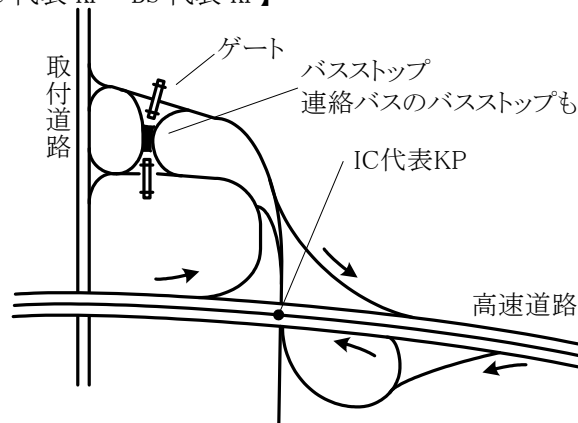
当該 STA・KP を表わす代表測点を建設時は、STA を用いるものとするが、KP がわかる場合は、管理_KP 及び管理_NO についても作成する。加えて、当該路線の KP 換算表を入手し監督員に提出すること。

(a) 本線バスストップにおいて、当該道路にランプが交差しない場合は、当該道路の中心線上で両端ランプのノーズ相互間の中央とする。

(b) 連絡休憩施設に併設する BS の代表 KP

当該バスストップが、IC や SA・PA に併設する場合は、併設する連絡休憩施設の代表 KP とする。

【IC 代表 KP=BS 代表 KP】



第10編 連絡・休憩等施設

- (6) 管理・代表 KP
当該 STA・KP を表わす代表測点を補修時では、KP を用いるものとする。
- (7) 上下線区分
当該バスストップが設置されている本線での現在の上下線を示す区分をコードから選択して入力する。
IC 併設の BS は、IC と同じく上・下無関係を選ぶものとする。
- (8) ルート区分
当該バスストップが設置されている本線での現在のルート区分をコードから選択して入力する。
- (9) 完成暫定区分
当該バスストップが設置されている現在の完成暫定区分をコードから選択し入力する。
- (10) IC (自)
当該バスストップと隣接する起点側で直近の IC の名称をコードから選択して入力する。
- (11) IC (至)
当該バスストップと隣接する終点側で直近の IC の名称をコードから選択して入力する。
- (12) 建設・支社局
当該バスストップを建設した支社局をコードから選択し入力する。
- (13) 工事事務所
当該バスストップを建設した工事事務所をコードから選択し入力する。
- (14) 供用年月日
当該バスストップが実際に使用開始となる年月日を入力する。

3-2-21 【削除】BS 基本情報 1 資料

3-2-22 BS 基本情報 2

バスストップの形式や設計等に関するデータを入力するものである。

(1) 【削除】

(2) 【削除】

(3) 【削除】

(4) 【削除】

(5) 【削除】

(6) 【削除】

(7) 【削除】

(8) 設置年月

当該バスストップの設置工事が完了した年月を西暦で入力する。

(9) BS 形式

当該バスストップの設置状況、「本線併設」や「SA 内に設置」などをコードから選択して入力する。

(10) 契約番号

当該バスストップ設計の契約番号を入力する。

(11) 【削除】

(12) 【削除】

(13) 【削除】

(14) 【削除】

第10編 連絡・休憩等施設

3-2-23 【削除】BS 諸元

3-2-24 【削除】BS 建設・改良記録

3-2-25 【削除】BS 建設・改良記録資料

3-2-26 CB 基本情報 1

当該チェーンベースの所在地に関するデータを入力するものである。所在地については、各施設の代表 STA・KP を入力するものとする。

(1) 支社局

当該チェーンベースを管理する支社局名をコードから選択して入力する。
建設時で管理する支社局名が未定の場合は、建設工事を担当する支社局名を入力する。

(2) 事務所

当該チェーンベースを管理する管理事務所名をコードから選択して入力する。
建設時で管理事務所名が未定な場合は、工事事務所名を入力する。

(3) 道路

当該チェーンベースの存在する道路の道路番号をコードから選択して入力する。

(4) CB

当該チェーンベース名をコードから選択して入力する。

(5) 建設・代表 STA

当該チェーンベースを表わす代表測点を建設時は、STA を用いるものとするが、KP がわかる場合は、管理_KP 及び管理_NO についても作成する。加えて、当該路線の KP 換算表を入手し監督員に提出すること。

(6) 管理・代表 KP

当該チェーンベースを表わす代表測点を補修時は、KP を用いるものとする。

(7) 上下線区分

当該チェーンベースが設置されている本線での現在の上下線を示す区分をコードから選択して入力する。

SA、PA、BS は上下線別に作成する。

IC 併設の BS は、IC と同じく上・下無関係を選ぶものとする。

(8) ルート区分

当該チェーンベースが設置されている本線での現在のルート区分をコードから選択して入力する。

(9) 完成暫定区分

当該チェーンベースが設置されている現在の完成暫定区分をコードから選択し入力する。

第10編 連絡・休憩等施設

(10) IC (自)

当該チェーンベースと隣接する起点側で直近の IC の名称をコードから選択して入力する。

(11) IC (至)

当該チェーンベースと隣接する終点側で直近の IC の名称をコードから選択して入力する。

(12) 建設・支社局

当該チェーンベースを建設した支社局をコードから選択し入力する。

(13) 工事事務所

当該チェーンベースを建設した工事事務所をコードから選択し入力する。

(14) 供用年月日

当該チェーンベースが実際に使用開始となる年月日を入力する。

3-2-27 【削除】CB 基本情報1 資料

3-2-28 【削除】CB 基本情報2

3-2-29 【削除】CB 建設・改良記録

3-2-30 【削除】CB 建設・改良記録資料

3-2-31 TB 基本情報 1

トールバリアの所在地に関するデータを入力するものである。所在地については、各施設の代表 STA・KP を入力するものとする。

(1) 支社局

当該トールバリアを管理する支社局名をコードから選択して入力する。

建設時で管理する支社局名が未定の場合は、建設工事を担当する支社局名を入力する。

(2) 事務所

当該トールバリアを管理する管理事務所名をコードから選択して入力する。

建設時で管理事務所名が未定な場合は、工事事務所名を入力する。

(3) 道路

当該トールバリアの存在する道路の道路番号をコードから選択して入力する。

(4) TB

当該トールバリアコードの番号をコードから選択して入力する。

(5) 建設・代表 STA

当該トールバリアを表わす代表測点を建設時は、STA を用いるものとするが、KP がわかる場合は、管理_KP 及び管理_NO についても作成する。加えて、当該路線の KP 換算表を入手し監督員に提出すること。

(6) 管理・代表 KP

当該トールバリアを表わす代表測点を補修時では、KP を用いるものとする。

(7) 上下線区分

当該トールバリアが設置されている本線での現在の上下線を示す区分をコードから選択して入力する。

(8) ルート区分

当該トールバリアが設置されている本線での現在のルート区分をコードから選択して入力する。

(9) 完成暫定区分

当該トールバリアが設置されている現在の完成暫定区分をコードから選択し入力する。

(10) IC (自)

当該トールバリアと隣接する起点側で直近の IC の名称をコードから選択して入力する。

第10編 連絡・休憩等施設

- (11) IC (至)
当該トールバリアと隣接する終点側で直近の IC の名称をコードから選択して入力する。
- (12) 建設・支社局
当該トールバリアを建設した支社局名をコードから選択し入力する。
- (13) 工事事務所
当該トールバリアを建設した工事事務所をコードから選択し入力する。
- (14) 供用年月日
当該トールバリアが実際に使用開始となる年月日を入力する。

3-2-32 【削除】 TB 基本情報 1 資料

3-2-33 【削除】 TB 基本情報 2

3-2-34 【削除】 TB 建設・改良記録

3-2-35 【削除】 TB 建設・改良記録資料